

「一緒に『ふくい未来』を担う人材を育てませんか」

生まれ育った福井県で教員となって、あと数年で30年になろうとしています。

もちろん、これまで楽しいことばかりではありませんでしたが、それを上回るやりがいや魅力を感じているからこそ、今もこうして教員を続けています。私がこの仕事のやりがいを一番感じる時は、やはり子ども達が本気で頑張っている姿を見たとき、そして「分かった！」「できた！」「良かった！」という笑顔に出会ったときです。この感動や喜びは、他の仕事ではなかなか得ることができない特別なものだと感じています。

長く教員をしていると、子どもの頃の夢を叶えた卒業生との嬉しい再会もあります。私は現在、中学校に勤務して3年生の学年主任を務めています。日々チームで指導にあたっているわけですが、実はそのメンバーの中に、かつて中学生の時に担任した生徒がいます。当時はまさか一緒に仕事をすることになるとは思ってもみませんでした。今では本当に頼りになる同僚です。また、「電車の運転士になりたい」という夢を持っていた別の教え子は、昨春大学を卒業し、北陸新幹線の運転士を目指して鉄道会社に就職したという嬉しい知らせを聞きました。現在はJR敦賀駅に勤務し、あの頃の夢を追いつけています。教え子達が『ふくい未来』を担う姿で活躍している様子を見られるのも、教員としての大きな魅力の一つです。

あなたもぜひ、私達と一緒に『ふくい未来』を担う人材を育てませんか？